

「くらし」に
安心と満足を



医療法人 桜十字

桜十字病院

リハビリテーション部
リクルートブック

回復期リハビリテーション病棟
地域包括ケア病棟
障害者施設等一般病棟
緩和ケア病棟
特殊疾患病棟
医療療養病棟（在宅復帰強化型）



桜十字のリハビリテーション

リハビリを通じた急性期病院と在宅復帰の確かな橋渡し



222名のリハスタッフが在籍。

2024年4月1日時点



理学療法士
135名



作業療法士
52名



言語聴覚士
33名



歯科衛生士
2名



新卒採用実績 ※順不同

- <熊本> 熊本保健科学大学 / 九州看護福祉大学 / 熊本駅前看護リハビリテーション学院 / 熊本総合医療リハビリテーション学院 / 九州中央リハビリテーション学院
- <福岡> 麻生リハビリテーション大学校 / 福岡リハビリテーション専門学校 / 帝京大学 / 柳川リハビリテーション学院 / 福岡国際医療福祉大学 / 国際医療福祉大学 / 小倉リハビリテーション学院
- <佐賀> 武雄看護リハビリテーション学校 / 西九州大学
- <宮崎> 九州保健福祉大学 (現:九州医療科学大学) / 宮崎保健福祉専門学校 / 宮崎リハビリテーション学院
- <鹿児島> 鹿児島第一医療リハビリテーション専門学校 / 神村学園専修学校 / 鹿児島医療技術専門学校
- <他> 長崎大学 / 金沢大学 / 群馬大学 / 大分リハビリテーション専門学校 / サンブレッジ国際医療福祉専門学校



病院理念

桜十字に関わる全ての人々が幸せとなるモデルを全国へ
～ Happy Spiral ～

医療・福祉・予防医療を通じて

「患者さま」「地域の方々」「職員」

三者すべてが幸せとなるモデルを築き全国に情報発信を行い、
日本全土の地域医療の向上を目指す。

リハビリ部理念

回復期、維持期、生活期の「暮らし」の変化に応じて
個性と根拠をもったリハビリテーションを
多職種と協働して行い地域住民の満足が
実現することに貢献します。

「暮らし」に安心と満足を

630床の大きな病院の中には多くの病棟があります。回復期リハビリテーション病棟、
地域包括ケア病棟、障害者施設等一般病棟、緩和ケア病棟、特殊疾患病棟、医療療
養病棟（在宅復帰強化型）など——患者さまの「暮らし」に満足と安心を提供する
病院です。

総病床数 630 床

回復期リハビリテーション病棟 60 床

地域包括ケア病棟 45 床

障害者施設等一般病棟 163 床

緩和ケア病棟 25 床

特殊疾患病棟 60 床

医療療養病棟（在宅復帰強化型）277 床

施設の特徴

在宅療養後方支援病院

脳卒中リハビリセンター

呼吸器センター

血液浄化センター

リハビリテーションセンター

- 心大血管疾患リハビリテーション
- 脳血管疾患等リハビリテーション
- 運動器リハビリテーション
- 呼吸器リハビリテーション

目次



病棟紹介
03-04



取り組み
05-06



新人教育
07-09



1日の仕事の流れ
10



研修サポート
11-12



福利厚生
13



グループ概要
14



病棟紹介 03-04

当院は急性期病院を退院される患者さまの在宅復帰をサポートできるよう様々な病棟の機能を併せ持つケアミックス型病院です。在宅復帰に向け、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟、在宅復帰強化型の病棟、「口から食べるプロジェクト」やリハビリの強化に取り組んでいます。



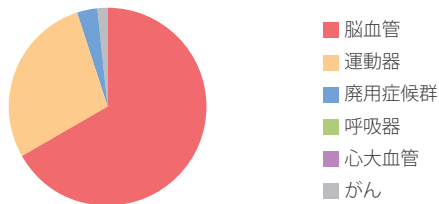
回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟では、脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの病気で急性期を脱しても、まだ医学的、社会的、心理的なサポートが必要な患者さまを受け入れています。多くの専門職がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会へ戻っていただくことを目的とした病棟です。

【2017年に「脳卒中リハビリセンター」を開設】

当病棟の入院患者の約7割が脳血管疾患であり、後方支援病院として県内唯一、5名の脳神経外科専門医が在籍しています。「回復期リハビリテーション病棟入院料1」の施設基準を取得しており、復職支援や自動車運転再開支援の取り組みにも力を入れ、手厚いリハビリ体制が整っています。

疾患別リハビリの割合



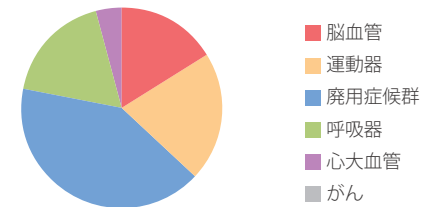
地域包括ケア病棟

急性期医療を終了し、すぐに在宅や施設へ退院するには不安のある患者さまに対し、在宅復帰に向けて医療管理、診療、看護、リハビリを行うことを目的とした病棟です。また、在宅療養中の患者さまに入院が必要となったとき、在宅医から依頼を受けて支援いたします。「在宅復帰支援計画」に基づき、主治医、看護師、専従リハビリテーションスタッフ、MSW（医療ソーシャルワーカー）、管理栄養士などが協力して効率的に患者さまのリハビリや在宅復帰支援（相談・準備）を行っていきます。

【在宅復帰を積極的に支援します】

- 急性期治療が終わった直後の患者さまの受け入れをしています。
- 今後の生活に合わせた積極的なリハビリを実施します。
- 診療所からのご紹介により、いざというときの緊急入院が可能です。

疾患別リハビリの割合



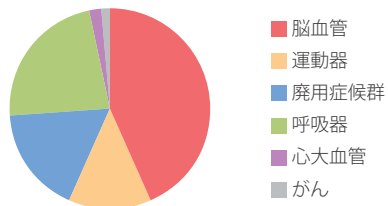


障害者施設等一般病棟

障害者施設等一般病棟は、神経難病や何らかの疾患などで重度の肢体不自由、意識障害となられた方が主な入院対象となりますが、人工呼吸器管理を必要とされる方など、さまざまな病態の患者さまが療養されています。そのため、医師や看護師などスタッフが手厚く配置されています。

当院では平均 30 台の人工呼吸器が稼働しており、そのうち約半数が呼吸器病棟に集中しています。人工呼吸器離脱に関しては常に 60% 超の高い離脱率をキープしています。

疾患別リハビリの割合

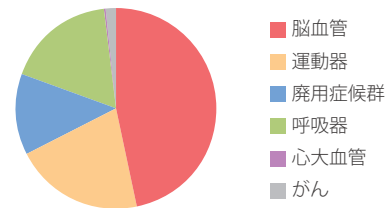


なぜ高い離脱率を
実現できているのか？
その秘密に迫ります！



医療療養病棟（在宅復帰強化型）

疾患別リハビリの割合



慢性期医療を必要とされる患者さまがより良い療養生活を送れるよう、「医療」「環境」の両面でサポートしております。長期の療養にあった充実した環境を備え、様々なイベント企画など、心から喜んでいただけるよう取り組んでいます。

特殊疾患病棟

脊椎損傷など、重度の障害をお持ちの方が安心して長期入院治療を受けることが出来る病棟です。病態的には安定している患者さまが多い病棟です。

緩和ケア病棟

緩和ケアは、がんと闘う患者さまを支え、自分らしく生きるお手伝いをするケアです。体と心、置かれた状況や人間関係、様々なところに現れたあらゆる「つらさ」を、緩和ケアで和らげます。



脳×リハビリ

脳卒中などの脳血管疾患に対するリハビリテーション



脳出血や脳梗塞、くも膜下出血など脳血管疾患やその術後を対象に行うリハビリテーションです。当院では限られた期間の中で、最大限のリハビリ効果を出したいと考えており、治療効果の高い手技や機器を積極的に取り入れております。

熊本初！ 上肢用ロボット型運動装置 ReoGo-J

麻痺のある上肢の機能改善を図るリハビリロボット

麻痺の状態に合わせてロボットが運動を手伝ってくれるので、患者さまに合った適切なリハビリが実施可能で、訓練結果はグラフや表として確認することができます。通常の自主訓練に比べ ReoGo-J の自主訓練効果が高いことも報告されています。



歩行神経筋電気刺激装置

電気刺激にて麻痺を改善

歩行障害に対する治療法として効果が示されている電気刺激装置です。センサーが歩行の状態を読み取り、適切なタイミングで自動的に電気が流れることで筋肉が収縮し、つま先をしっかりと上げて歩くことができ、歩行の改善につながります。



骨×リハビリ

骨折などの運動器疾患に対するリハビリテーション



骨折（大腿骨頸部骨折・脛骨骨折・脊椎圧迫骨折など）や変形性関節症、神経や筋または靭帯の損傷後の状態などを対象に行うリハビリテーションです。当院では骨折の治療機器や、筋力増強のためのトレーニング機器などを取り入れており、積極的にリハビリが行える環境を整えています。

超音波骨折治療機器（オステオトロン）

骨折の治癒を早めることができる医療機器

骨折部位に当てることにより、治療期間を約40%短縮する事ができます。治療期間が短縮されることにより、早期から積極的なリハビリが可能となります。使用方法も簡単ですので、リハビリ以外の時間でも利用でき、効率的な治療・リハビリが行えます。



ウェルトニックシリーズ

筋力強化を目的としたトレーニングマシン

4種類の機械があり、太もも、ふくらはぎ、殿部、背筋の強化したい部位に合わせて使用します。筋力強化だけでなく、筋力を測定し数値化することも可能で、リハビリの効果が評価できます。



心臓 × リハビリ

運動療法を中心とした生活習慣改善のための総合的なプログラムです。心筋梗塞や狭心症・心臓手術後・大動脈弁解離・閉塞性動脈硬化症・慢性心不全などの患者さまの生命予後や、生活の質を高めることを目的に行うリハビリです。



心臓リハビリ指導士在籍

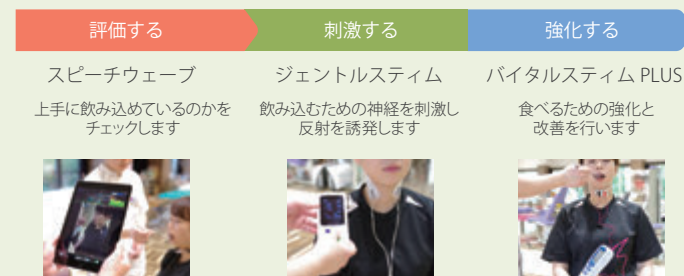
心臓リハビリの目的は、病気によって低下した心機能の改善です。きつから運動をしない状況が続くと、ますます心機能が低下し、生活に支障をきたしてしまうこともあります。専門知識・技術を有する心臓リハビリ指導士が無理のない範囲での運動目標の設定から、プログラムの立案まで行い、安心してリハビリが行えるようサポートしていきます。



循環器専門医
院長補佐 森上 靖洋

食べる × リハビリ

「食べられない」「食べられない形がある」といった摂食機能の障害に対して摂食機能訓練を実施し、「食べる」機能の改善を図ります。その原因と背景はさまざま、口や喉にとどまらず、全身の状態や環境に至るまで、多様な視点からの働きかけを行うため、関わる職種も医師・言語聴覚士・歯科衛生士・看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・管理栄養士・薬剤師など多職種です。患者さまの「食」生活をチームでサポートいたします。



呼吸 × リハビリ

慢性閉塞性肺疾患（肺気腫・慢性気管支炎）や肺炎、外傷によって肺などの呼吸器に障害が生じた患者さまの機能を維持・回復させる事によって、症状を改善し自立した日常や社会生活を送れることを目的に行うリハビリです。



呼吸療法認定士在籍

呼吸リハビリの目的は、病気によって低下した呼吸機能の改善です。呼吸機能が低下してしまうことで、軽い運動や運動をしていなくても呼吸が苦しく感じてしまう事があり、運動に消極的になってしまいますが、専門知識・技術を有する呼吸療法認定士が、目標の設定から呼吸療法プログラムの立案まで行い、安心してリハビリが行えるようサポートしていきます。

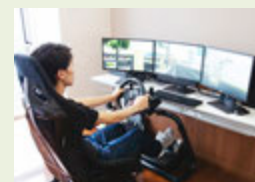


呼吸器専門医
副院長 吉永 健

社会復帰 × リハビリ

自動車運転再開支援

仕事への復帰のため、また、趣味・レジャーとして運転を再開したいといった、患者さまの「もう一度運転したい」という思いをサポートするために、連携する運転訓練機関と協力し、適切な評価・リハビリをおこないます。



ドライブシミュレーター

復職支援

脳卒中や頭部外傷などにより、集中できない、すぐ疲れてしまう、体が思うように動かない、うまく話せないなど仕事に自信が持てなくなる方が多くいらっしゃいます。患者さまそれぞれの職業に合わせたリハビリに加え、復職に対する不安について一緒に考え、サポートいたします。



職場訪問



新人教育 07-09

新しく入る職場は不安が沢山。そんな新人スタッフを支えて成長を見守る教育制度が充実。配属された病棟の先輩社員たちが皆で新人を見守るサポート体制があります。安心して成長できる環境です。



(左)小川 萌々花 / 作業療法士 / 1年目 / 熊本保健科学大学 出身 (右)回復期リハビリテーション病棟責任者

桜十字病院では 独自の新人教育体制を整えています

教育担当者が相談役につき、日々の成長と一緒に確認しながら、新人が自立したセラピストに成長するよう、優しく、時には厳しく指導を行います。悩んでいることや困ったことがないか常に気を配り、新人の気持ちに寄り添う相談役としてフォローします。さらに病棟のリハビリ責任者が第三者的な視点から教育担当者と新人をフォローします。当部門では一貫した教育ができるよう、独自の「指導確認表」を使用しています。表をもとに実際のリハビリを通して、知識・技術などを指導します。定期的な面談を行い、疑問点や困ったことがあればすぐに解決できるようサポートします。



野坂 慶彦
新人教育チームリーダー
理学療法士



入社して2週間は現場に出ない！
桜十字のことを理解し、病院の仕事がどのように成り立っているかを知る研修を行います。社会人として、医療人として、桜十字人として大切なことを、座学や実技を通して学びます。



多種職の同期と励まし合える
新卒合同研修では、さまざまな職種の新卒同期約50名が合同で研修を受けます。苦楽をともに過ごした同期は一生の宝！



入社式
新人研修（新卒合同研修）

メンタルヘルス研修

9月以降は毎月一回
確認表を用いた指導・個人面談を行います

1年目の流れ

フォローアップ研修（新卒合同研修）

4月

5月

8月

9月

2月

3月

入社！
まずは職場に慣れよう

新人教育確認表
定期面談

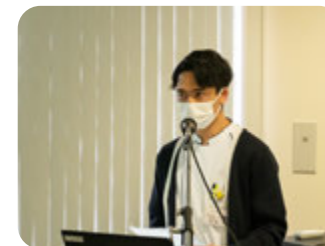
5月以降は教育担当者により、教育確認表を用いた指導・個人面談を行います。（週に1回～月に1回）
個人面談では、新人と教育班が参加し、不安や教育担当者にも話づらい悩みや、新人同士だから言えることなどを話し合います。内容は、不安の解消や今後の指導に役立てます。

フォローアップ研修（新卒合同研修）

新人同期会
新人同士の交流や情報共有を目的とした同期会を行います。



新人発表（症例報告）
患者さまの報告を通じて1年間の集大成を発表します。



入社して1年経過！

振り返り発表会
入社してからの1年を振り返ってどうだったか、1年間で学んだことと自分の成長を確かめます。



Q&A 先輩スタッフに聞きました！



境 臣太郎

新卒 / 入社 2 年目 / 長崎大学 出身
理学療法士 / 障害者一般病棟

Q・桜十字に就職しようと思ったきっかけは？

A・成長できる環境が決め手に

社会復帰サポートプログラムや最新機器を用いるなど多様な特色を有した病院でリハビリテーションを提供することで、患者さまやそのご家族の生活がより一層豊かになるための手助けができると考えました。また、研修制度が充実しており、院内の勉強会も活発に行われているため、自分が目指す理学療法士像を目指すために自己研鑽に励みやすい環境であるという点が入職の決め手となりました。

Q・実際に入ってみて良かったと思ったことは？

A・広い視野を持たれたこと

多くのスタッフが在籍しているからこそ多種多様な考え方に触れることができ、考え方の幅を広げる事が可能になっていると感じています。また、毎月多くの勉強会が開催されており、積極的に参加することで自己研鑽にも励む事が出来ています。さらに、病院以外の医療にも力を入れておりこれまで馴染みのなかった医療提供も行っているため、医療=病院という固定概念が変わるきっかけとなり、理学療法士の役割の幅の広さを実感する事が出来ました。

Q・学生さんに就活についてのアドバイスはありますか？

A・意欲を引き出すコミュニケーション

患者さまの能力の限界をセラピストが設定しないという事です。患者さまには入院した事によって、今まで以上に能力を向上させる事が出来た、と思って頂きたいと考えています。できることのステップが進むたびに患者さまの可能性についての説明を行いセラピストだけでなく患者さまにも意欲的なリハビリテーションへの参加を促し、少しでも想像以上の能力を獲得した状態で退院して頂くという事を日々心がけています。



岩下 香織

既卒 / 入社 3 年目 / 九州保健福祉大学 出身
作業療法士 / 回復期リハ病棟

A・取り組みに興味があったから

回復期リハビリに携わりたいと思い転職活動をしていました。桜十字病院では復職支援や自動車運転再開支援に力を入れていることに魅力を感じたためです。

A・興味のある分野に携われること

脳血管疾患の患者さまのリハビリには以前から興味があり勉強をしていましたが、実際に携わることができたのは大きなやりがいとなっています。その中でも、これまではあまり機会のなかった復職支援や運転支援も経験することができている点が、自分自身のスキルアップにつながっていると感じています。

A・患者さまの想いに寄り添うこと

患者さまお一人おひとりの、その人らしさを大切にしています。また、今どんなことに困っているか、どんなことが出来るようになりたいのか、など、患者さまが持っているたくさんの想いを積極的に聞くことで、寄り添いながらリハビリを進めていけるよう心がけています。



中村 蓮

新卒 / 入社 5 年目 / 熊本保健科学大学 出身
言語聴覚士 / 回復期リハ病棟

A・同級生の内定者に勧められました

先に桜十字病院への入職が決まっていた同級生の内定者からの勧めがきっかけで、興味を持ちました。スタッフ数も多く、教育体制が充実していることで、成長できる環境なのではないかと考えました。将来的には大学院で学びを深めたいという思いがあり、面接の際にお伝えしたところ快く背中を押していただいたことも、入社を決め手となりました。現在は臨床と大学院での研究を両立しています。

A・待遇面とスキルアップできる環境

待遇面とスキルアップできる環境が充実している点です。他院と比較すると賞与が高いことでモチベーションが上がるのは事実ですし、院内での研修や勉強会も多く、自分が求めるスキルや知識を習得する機会に恵まれています。学会への補助も大きいので、積極的に参加しています。また、同期が多いので情報共有やお互いに励まし合える環境で、上司も優しいので仕事の中での疑問なども確認しやすいです。

A・まずは見学に来てみてください！

自動車運転再開支援や摂食嚥下リハ、復職支援などをプロジェクトとして取り組んでいますので、そういった分野を学びたい方にはとてもよい環境だと思います。人間関係にはストレスもなく、とても働きやすい職場です。まず見学に来てもらえればと思います。



仕事の流れ 10



先輩スタッフの1日

- 8:30 ● **出勤!**
当日リハビリを行う患者さまの情報収集を行います。
- 9:00 ● **患者さまのリハビリ**
大腿骨頸部骨折の患者さまのリハビリ。
荷重制限や痛みに合わせてながらリハビリを進めていきます。
- 9:30 ● **患者さまのリハビリ**
大腿骨頸部骨折の患者さまのリハビリ。
荷重制限や痛みに合わせてながらリハビリを進めていきます。
- 10:00 ● **退院時カンファレンスへの参加**
- 11:00 ● **患者さまのリハビリ**
- 12:00 ● **休憩**
- 13:00 ● **熊本ヴォルターズのサポート**
- 16:00 ● **患者さまのリハビリ**
- 17:00 ● **カルテ記録**
- 17:30 ● **終礼!**
まだ子供が小さいので、仕事が終わったらすぐに帰宅し子どもとの時間を大切にしています。

この先輩に聞いてみました!

自宅退院を目標にリハビリを行っています。病院では脳血管疾患や整形疾患の患者さまに、外部ではスポーツなどの様々な分野に携わっています。たまに、地元プロバスケットチーム（熊本ヴォルターズ）の練習後の身体のケアも行っています。



村口 智大

既卒（経験7年目）/入社3年目
回復期リハビリ棟 / 理学療法士
九州看護福祉大学 出身

よくある質問

Q 部署の雰囲気はどうか?

女性の方が少し多く、20代から50代まで幅広い年代の職員がいます。同期の職員はもちろんのこと、先輩とも気軽に相談できる環境です。200名を超える先輩たちの名前と顔を覚えるのは一苦労かもしれませんが、新人教育の講師として、またローテーション教育における直属の先輩として多くの先輩たちと関わりができるため自然と関係性も深まります。尊敬できる先輩や、切磋琢磨し合える同僚、プライベートでも楽しく過ごせる気の合う仲間との出会いも。職員数も多く、さまざまな出会いのある職場です。

Q 部署異動はありますか?

さまざまな経験を積んで欲しいという思いで、新人教育期間中の3年間は毎年のように部署異動をします。幅広い経験を積むことで視野が広がり、スキルアップや成長に繋がります。病棟の他にも外来、小児リハ、デイケア、デイサービス、訪問リハ等の部門があり、多くの先輩スタッフが部署異動を経験しています。桜十字病院以外にも熊本県内にはさまざまなグループ病院や施設がありますが、原則本人の希望がない限りは引っ越しを伴う遠方への転勤はありません。

Q どんな人を求めていますか?

単に仕事ができるのではなく病院や部門の方針を理解し、その意志に従って行動する人、仕事を自分ごとと捉え能動的に動ける人、オーナーシップを持つ人を求めます。そんなセラピストになるためには、何事にも前向きにチャレンジしようという姿勢と向上心が必要です。最初は失敗してしまうこともあるかもしれませんが。前向きさと向上心のある新人職員を、周りの先輩セラピストが皆で応援します。一緒に成長していきましょう。



学習環境 11-12

リハビリテーション部では、部主催の勉強会・研修会を多数実施しております。必修の講習会だけでなく、希望者は誰でも参加できる勉強会・研究会を多数開催しており、知識と技術の向上に積極的に活用できます。

リハビリテーション部教育チーム

各病棟ごとに共通する専門チームを組織することで、全てのスタッフが成長できる環境を整えています。それぞれのチームが病棟を越えた情報共有を活発に行い、共にレベルアップを図ることができる職場環境を実現しています。

病棟					
回復期 リハビリテーション	地域包括ケア	障害者施設等 一般	緩和ケア	特殊疾患	医療療養
					医療安全
					感染対策
					救命対策
					退院支援
					内部障害
					復職支援
					自動車運転
					整形外科
					摂食嚥下
					中枢神経治療
					研究学会
					臨床実習
					新人教育

チーム



教育チームによる勉強会

※前年度実績

- 医療安全について（年4回）
インシデントレポートの書き方やKYT、ダブルチェック、酸素の使用方法、事故発生時の対応
- 退院支援について（通年）
通年での退院支援スペシャリストの育成。（院内認定資格）月1回の他部門による講義と在宅系の実習、発表
- 感染対策について（年3回）
PPE（個人用防護具）着脱方法、吐物処理、スタンダードプリコーション
- 救命対策について（年4回）
BLS、急変時の対応手順、模擬訓練
- 復職支援について（年8回）
復職支援とは、神経心理学的検査について、MWSの使用方法（座学と実技）
- 自動車運転再開支援について（年2回）
ドライブシミュレーターの使用方法、神経心理学的検査について
- 内部疾患について（年5回）
呼吸器疾患について、吸引について、など
- 整形疾患について（年5回）
大腿骨頸部骨折、圧迫骨折、プロトコルについてなど
- 研究学会について
抄録の作成の仕方、新人発表について
- 摂食嚥下について
ジェントルスティム、バイタルスティムの使用方法、食形態基準、とろみの基準
- 臨床実習について
臨床実習指導者講習会について

教育支援制度

学会への参加や発表、研修会への参加を通してスキルアップを図るスタッフをバックアップしています。

経済的支援としては受講料および交通費等を、環境的支援としては、勤務調整や宿泊施設および交通機関の手配などをサポートしています。

また、学会への参加経験のないスタッフに対しても、研究学会チームがアドバイスしています。初めてでも安心して、学会にチャレンジできる環境です。

支援の一例

	参加種別	参加場所	受講料	交通費	宿泊費	助成回数上限
学会	発表	県内外	全額補助	全額補助	全額補助	なし
	参加	県外		全額補助	全額補助	1回/年度
研修会	聴講	県外 (九州圏内)	半額補助	上限5000円	上限5000円 (1日あたり)	2回/年度

スタッフの保有資格

<脳血管関連> 脳卒中下肢装具アドバイザー / 川平法中上級コース / 脳卒中認定理学療法士 / イントロダクトリーモジュール I、II、III

<運動器関連> ストレッチボールベーシックコース修了 / 日本臨床徒手医学協会認定セラピスト / Spine Dynamics 療法認定セラピスト

<内部障害関連> 3学会合同認定呼吸療法士 / 心臓リハビリテーション指導士 / 浮腫療法学会認定リンパドレナージ / 循環器認定理学療法士 / 糖尿病療養指導士

<摂食・栄養関連> 日本摂食嚥下リハビリテーション認定士 / NST 専門療法士 / 在宅療養指導・口腔機能管理認定衛生士 / リハビリテーション栄養指導士 / 健康咀嚼指導士 / 認定言語聴覚士 (摂食嚥下障害療育)

<介護・福祉関連> 福祉住環境コーディネーター 2級 / 福祉用具プランナー / 在宅療養指導・口腔機能管理認定衛生士 / 両立支援コーディネーター / アクティビティインストラクター / 介護支援専門員

<その他> 認知症ケア専門士 / 健康運動指導士 / 児童発達支援管理責任者



福利厚生 13



社員食堂

毎日厨房で手づくりされている社員食堂のお昼ごはんは、デザートまでついて1食 350 円。熊本県産の素材をメインに使い、たくさんの料理をビュッフェ形式で提供。スタッフの健康を考えた、栄養たっぷりの食事をとることができます。



わんぱく保育園

病院の敷地内にあるスタッフ専用の保育園。0 歳児から年中さんまで預けることができます。



サークル・部活動

公認サークル制度を設け、社内のサークルや部活動を推進しています。公認サークルには活動費の補助が出るため、少ない手出しで楽しむことができます。部署や職種の垣根を越えてさまざまなスタッフと仲良くなるきっかけにも！2つまでかけもちOKです♪

▼公認サークル一覧

- ・ソフトボール
- ・フットサル
- ・バスケットボール
- ・バレーボール
- ・バトミントン
- ・駅伝・マラソン
- ・階段部
- ・スポーツケア
- ・国際交流
- ・ダンス



スポーツ観戦

桜十字グループは「熊本ヴォルターズ」や「ロアッソ熊本」「火の国サラマンダーズ」などのプロスポーツチームを応援しています。試合の観戦チケットを無料～社員特価で購入できます。メディメッセ桜十字では、アウェイ戦のパブリックビューイングを開催するなど、観戦や応援のきっかけづくりも行っています。



バースデーケーキ

誕生日のスタッフにはミニホールケーキとメッセージカードをプレゼント。職場みんなでお祝いします♪



表彰制度

院内学会、年間 MVP 賞、貢献社員への表彰など、桜十字には様々な表彰制度があります。



院内売店

郷土のデパート「鶴屋百貨店」が運営する売店です。飲食品だけでなく日用品も販売しています。現金を持っていなくても社員証を使ってキャッシュレスで買い物ができます。

この他にも、無料駐車場、通勤手当、団体保険、提携企業による割引（引越し、自動車購入、物販等）など、様々な福利厚生が用意されています。



グループ概要 14

2005年に熊本で創業。「これからの社会には何が必要か？」を考え、医療福祉事業に取り組んでいます。



桜十字グループ概要紹介ムービー
「4分で分かる桜十字グループ」

動画の視聴はこちら

病院事業 (全国 3,461 床 / 23 施設)

- 桜十字病院 (630 床) / 熊本市
- 桜十字熊本東病院 (57 床) / 熊本市
- 桜十字八代病院 (74 床) 熊本県八代市
- 桜十字八代リハビリテーション病院 (199 床) / 熊本県八代市
- 桜十字熊本宇城病院 (257 床) / 熊本県宇城市
- 桜十字白金リハビリテーション病院 (68 床) / 東京都港区
- 桜十字福岡病院 (199 床) / 福岡市
- 桜十字大手門病院 (100 床) / 福岡市 **NEW**
- 花畑病院 (135 床) 福岡県久留米市
- 原田病院 (101 床) / 福岡県糸島市
- 【介護老人保健施設】
- レ・ハピリス桜十字熊本東 (120 床) / 熊本市
- レ・ハピリス桜十字 (110 床) / 福岡市
- etc...

高齢者住宅事業 (全国 1,506 室)

- ホスピタルメント / 22 施設

予防医療事業

- メディメッセ熊本 / 熊本市
- 桜十字福岡病院 人間ドック・健診センター / 福岡市
- 桜十字博多駅健診クリニック / 福岡市
- 桜十字グランフロント大阪クリニック / 大阪市北区
- 城山ガーデン桜十字クリニック / 東京都港区
- 赤坂桜十字クリニック / 東京都港区
- 泉ガーデン桜十字クリニック / 東京都港区
- 恵比寿ガーデンプレイス桜十字クリニック / 東京都渋谷区
- 恵比寿桜十字クリニック / 東京都渋谷区
- 新宿桜十字クリニック / 東京都新宿区
- 上野御徒町桜十字クリニック / 東京都台東区
- 虎ノ門ヒルズ桜十字クリニック / 東京都港区 **NEW**
- 池袋桜十字クリニック / 東京都豊島区 **NEW**

フィットネス事業

- Let's リハ! / 51 施設

在宅サービス事業

- 居宅介護支援 / 9 施設
- 訪問看護 / 7 施設
- 訪問リハビリ / 3 施設
- 訪問介護 / 7 施設
- 福祉器具販売・貸与 / 3 施設

歯科支援事業

- 【医療法人 萌生会】
- エクセル歯科医院 / 熊本市
- 【医療法人 立山歯科グループ】
- 立山歯科クリニック / 福岡県久留米市
- 久留米医院 / 福岡県久留米市

- 筑後医院 / 福岡県筑後市
- 小郡医院 / 福岡県小郡市
- 八女医院 / 福岡県八女市
- 広川医院 / 福岡県広川町
- 基山医院 / 佐賀県基山町

医療メディア事業

- 日本初の医学新聞
- 「メディカルトリビューン」の発行。

人材事業

- Sakura Japanese Academy (SJA) / ミャンマー
- TDG-SG Global Academy (TSGA) / フィリピン
- 【医師・看護師・介護士・海外人材の派遣・紹介サービス】
- コディカル株式会社
- Medical Tribune Career

不妊治療事業

- 桜十字ウィメンズクリニック渋谷 / 東京都渋谷区

海外事業

- 海外において日本の医療サービス提供。
- Hospitalment in Taiwan / 台湾
- Sakurajyuji Rojana Medical, Ltd. / タイ
- Nippon Medical Care Pet.Ltd. / シンガポール

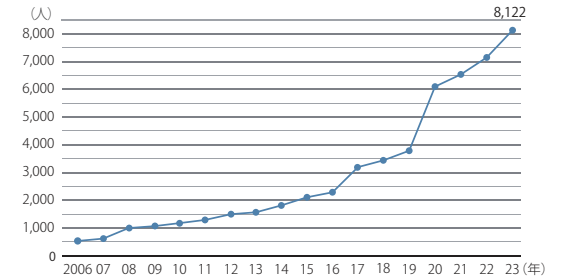
ホテル事業

- サクラクロスホテル上野入谷 (7 室) / 東京都台東区
- サクラクロスホテル新宿東 (13 室) / 東京都新宿区
- サクラクロスホテル秋葉原 (12 室) / 東京都千代田区
- サクラクロスホテル上野御徒町 (13 室) / 東京都台東区
- サクラクロスホテル東京茅場町 (4 室) / 東京都中央区
- サクラクロスホテル新宿東アネックス (8 室) / 東京都新宿区
- サクラクロスホテル上野入谷アネックス (21 室) / 東京都台東区
- サクラクロスホテル京清水 (40 室) / 京都市東山区
- サクラクロスホテル浅草 (21 室) / 東京都台東区 (予定)

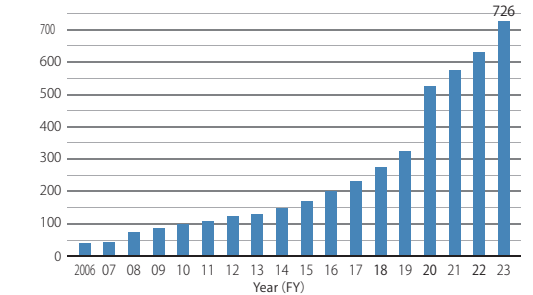
スポーツ事業

- プロバスケットボールチーム「熊本ヴォルターズ」

総社員数 (連結/単位:人)



売上高 (グループ連結/単位:億円)



病院機能評価 2020.6.5 認定 慢性期病院として全国 1 位 S 評価を 9 個獲得

「病院機能評価」とは、病院の医療の質を第三者機関が評価する制度です。病院が備えているべき機能について、中立・公平な専門調査者チームによる「病院機能評価」審査を行い、一定の水準を満たした病院を「認定病院」としています。

医療法人 桜十字は、熊本県より、働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる「ブライト企業」に認定されています。

- 【ブライト企業の基本要件】
- 従業員とその家族の満足度が高い
 - 地域の雇用を大切にしている
 - 地域社会・地域経済への貢献度が高い
 - 安定した経営を行っている



医療法人 桜十字
桜十字病院



メディメッセ 桜十字
KUMAMOTO

桜十字の新感覚リハビリジム

Let's リハ!

ホスピタルメント



リハビリテーション部 募集要項

職種 / 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

勤務地 桜十字病院

熊本市南区御幸木部 1-1-1

給与 215,000 円

215,000 円～応相談（経験者採用）

賞与 年 2 回支給（計 4.5 カ月 * 昨年度実績）

昇給 年 1 回（人事考課制度あり）

時間 8:30 ～ 17:30

休日 年間 110 日（月間 8 ～ 9 日休み）

有給休暇 10 日 / 6 ヶ月継続勤務後

最高 20 日付与

その他の詳細や選考スケジュールについては
採用ホームページでご確認ください。

医療法人 桜十字 **桜十字病院**

〒861-4173

熊本県熊本市南区御幸木部 1 丁目 1 番 1 号

Tel : 096-378-1533(人事部直通)

Mail : jinji@sakurajyuji.jp

受付時間 / 9:00 ～ 17:00 / 土・日・祝日除く



桜十字採用 HP

Instagram

YouTube

X(旧 Twitter)

Facebook